I-O DATA

B-MANU201922-02
M-MANU201196-02

必ずお読みください

AVHD-ZRシリーズ

このたびは、お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に[本紙]および[かんたんガイド]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

マニュアルなび

テレビ（東芝〈レグザ〉Z8X/Z8/Z7 シリーズ）で使う → 【かんたんガイド】へ

パソコンで使う → 【画面で見るマニュアル】へ

画面で見るマニュアルの見かた

本紙に記載のない基本操作やフォーマット手順、Q&Aなどについては、【画面で見るマニュアル】をご確認ください。
以下の弊社ホームページからご覧いただけます。
http://www.iodata.jp/lib/

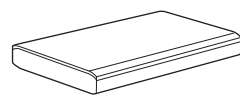
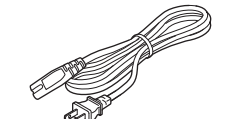
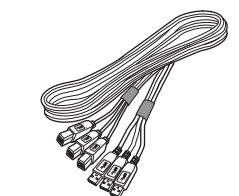
重要 データバックアップのお願い

本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。
万一に備え、本製品内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」をおこなってください。
本製品または接続製品の保存データの毀損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。また、弊社が記録内容の修復・復元・複製などをすることもできません。なお、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても弊社は一切その責任を負いかねます。

バックアップとは
本製品に保存されたデータを守るために、別の記憶媒体（HDD・BD・DVDなど）にデータの複製を作成することです。（データを移動させることは「バックアップ」ではありません。同じデータが2か所にあることを「バックアップ」と言います。）
万一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータを使えますので安心です。不測の事態に備えるために、必ずバックアップをおこなってください。

内容物の確認

☐ ハードディスク（1台）

☐ カセットHDD（USM）（1個）

☐ 電源ケーブル（約1.8m）

☐ 専用トリプルコンビケーブル（USB 3.0/1.5m）1本

☐ かんたんガイド（1枚）　☑ 必ずお読みください（1枚）［本紙］

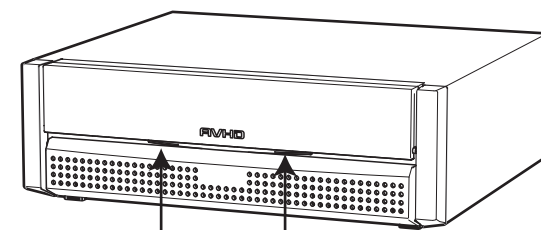
動作環境

※最新の対応機種情報は対応検索エンジン「PIO」をご覧ください。 http:/www.iodata.jp/pio/

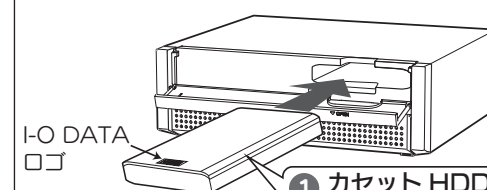
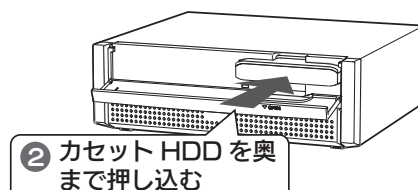
対応機種	■東芝〈レグザ〉Z8X/Z8/Z7シリーズ ■USB 3.0/2.0を装備したWindowsパソコン（弊社製 USB 3.0/2.0 インターフェイスを装備したパソコンを含む） ※USB 3.0インターフェイスでの動作は、弊社製USB 3.0インターフェイスにおいて確認を行っております。動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合せください。 ※本製品はUSB 3.0対応ですが、接続する機器（パソコンやテレビなど）がUSB 2.0の場合は、USB 2.0として動作します。
対応OS	Windows 8

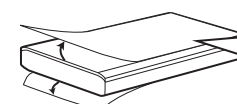
■録画時間の目安

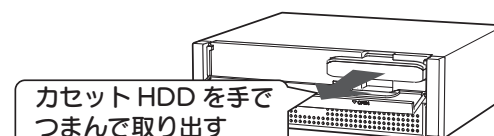
	容量（タイムシフトマシン用 / 通常録画用）	タイムシフトマシン一時保管可能時間（6 チャンネル）	通常録画可能時間［地デジ（17Mbps）の場合］
AVHD-ZRC5	4TB / 1TB	約 80 時間	約 125 時間
AVHD-ZRC7	6TB / 1TB	約 120 時間	約 125 時間

各部の名称・機能

ご注意
テレビと未接続の状態と比べて、明るい赤に点灯することがあります。
この場合、FAN が故障している可能性があります。
背面の FAN が回転しているかをご確認の上で、サポートセンターまでお問い合わせください。

カセット HDD を入れる / 取り出す

カセット HDD を入れる

カセット HDD 使用時のご注意

●カセット HDD（USM）は弊社製カセットをお使いください。
・HDUS シリーズ（別売）
●カセット HDD には通常録画用データが記録されます。
カセット HDD を交換することもできます。（最大 8 台）
●タイムシフト録画データをカセット HDD にダビングすることができます。
※詳しい操作手順は、〈レグザ〉の取扱説明書をご覧ください。

カセット HDD を取り出す

1. 〈レグザ〉のリモコンの［設定］（ふたの中）を押します。
2. 「接続機器設定」を選んで、［決定］を押します。
3. 「通常録画用 USB ハードディスク設定」を選んで、［決定］を押します。
4. 「USB ハードディスク設定」を選んで、［決定］を押します。
5. 「機器の取り外し」を選んで、［決定］を押します。
6. 取り外す機器を選んで、［決定］を押します。
7. 確認する画面で「はい」を選んで、［決定］を押します。
8. カセット HDD を取り出します。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 警告および注意表示	
⚠危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

● 絵記号の意味	
⃠	禁止
❗	指示を守る

⚠ 危険

本製品を修理・改造・分解しない
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

⚠ 警告

雷が鳴り出したら、本製品には触れない
感電の原因になります。

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、火災・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かないでください。
・掃除は必ず乾いた布でおこなってください。
・万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しない でください。

本製品の取り付け、取り外し、移動は、必ずパソコン本体・周辺機器の電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてからおこなう
電源コードを抜かずにおこなうと、感電の原因になります。

煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める
そのまま使うと火災・感電の原因になります。

本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
火災の原因になります。

故障や異常のまま、つながない
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になります。

電源（コード・プラグ）について

- **電源コードは、指定品のもの以外を使わない**
  電源コードから発煙したり火災の原因になります。
- **AC100V（50/60Hz）以外のコンセントにつながない**
- **電源コードにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない**
  電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。
  電源コードの芯線(電気の流れるところ)が断線したり、ショートし、火災・感電の原因になります。
- **ゆるいコンセントにつながない**
  電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながないでください。
- **電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない**
  電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、火災や感電の原因になります。
- **添付の電源コードは、他の機器につながない**
  添付の電源コードは本製品専用です。
- **じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使用しない**
- **熱器具のそばに配置しない**
  電源コード被覆が破れ、火災、感電、やけどの原因になります。
- **煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く**
  そのまま使うと火災、感電の原因になります。
- **コンセントまわりは定期的に掃除する**
  長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、火災の原因になります。（トラッキング現象）
  トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜いて乾いた布で電源プラグをふき掃除してください。
- **テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する、たこ足配線はしない**
  テーブルタップの定格容量（「1500W」などの記載）を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、火災の原因になります。

安全のために（つづき）

⚠ 注意

本製品を踏まない
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

長時間にわたり一定の場所に触れ続けない
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。
長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。

使用上のご注意

●本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
《使用時/保管時の制限》
●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリが多い場所 ●温度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）●水気の多い場所（台所、浴室など）
●傾いた場所 ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_xなど）●静電気の影響の強い場所
《使用時のみの制限》
●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

●本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない
●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

●パソコンと接続してご利用の場合は、以下にご注意ください。
●起動用ドライブとしてはご使用いただけません。
●長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
●ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。

●アクセスランプ点灯／点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

●本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

●本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

アフターサービス

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

『画面で見るマニュアル』の「困ったときには」を参照

弊社サポートページのQ&Aを参照
➡ **http://www.iodata.jp/support/**

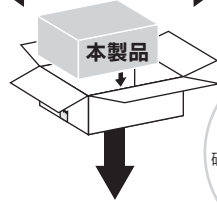
最新のソフトウェアをダウンロード
➡ **http://www.iodata.jp/lib/**

それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話： 050-3116-3015
※受付時間 9：00～17：00 月～日曜日（年末年始・夏期休業期間をのぞく）
FAX： 076-260-3360
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

<ご用意いただく情報>
製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。（見積無料）
金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
●内部にデータが入っている製品の場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
●保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えておいてください。

修理について詳しくは… **http://www.iodata.jp/support/after/**

ハードウェア仕様

項目	仕様
インターフェイス仕様	USB 3.0/2.0
電源仕様	AC100V 50/60Hz 22W(TYP)
使用温度範囲	5～35℃（パソコンやAV機器の動作する範囲であること）
使用湿度範囲	20～80%（結露なきこと、パソコンやAV機器の動作する範囲であること）
本体質量	約3.1kg（本体のみ） カセット HDD(USM) を入れた場合は、約 3.2kg
外形寸法	約 217(W)×189(D)×70(H)mm（ゴム足あり）（本体のみ）

譲渡・廃棄の際の注意

●データ消去ソフト等利用し、データを完全消去してください。
情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。

●本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

進化する明日へ Continue thinking
株式会社 アイ・オー・データ機器
ホームページ http://www.iodata.jp/